



# しののめYMCAこども園

## 園だより

2019年度4月号

発行者：こども園園長 堀江和広

聖句 「互いに愛し合いなさい」

わたしがあなたがたを愛したように、互いに愛し合いなさい。

これがわたしの掟である。

4月聖句 「喜び楽しむものとして」

イザヤ書 65章 18節

ご入園、ご進級おめでとうございます。大きな喜びと期待のなかで新しい年度が始まりました。新元号も「令和」と発表され、喜びに満ち溢れた4月となりました。

新しくこども園に入園された園児の皆様、保護者の皆様、あらためましてご入園おめでとうございます。ご入園に際しましては、ご心配やご不安なことも多々あるかと存じますが、これまで行ってまいりましたように、「子どもたちを最優先に考える保育」を展開してまいりますので、安心してお任せ下さいますよう、お願い申し上げます。

子どもたちは、新しい環境の中で戸惑うことも有るでしょう。然しながら、秘められた可能性や力をたくさん持っています。これから始まる園生活のなかで、行動範囲や交友関係が広がり、心もからだも成長していきます。その成長はゆっくりですが、しっかりと『生きる力』の源となっていくと思います。そして、その「生きる力の源」を創り出すためには、お父さんやお母さんの愛情が必要です。子どもの声に耳を傾け、沢山の愛情をお子様注いでいただけるよう願っています。

昨年度の終業式には、「好きな事や興味ある事を見つけて『自信』を持って進級しましょう」というお話をしました。子どもたちはその『自信』をもって、園生活を過ごしていきます。しかし、全てが上手くいくわけではありません。これからは、成功体験と失敗体験を繰り返す時期ではないかと思えます。正確には繰り返さなくてはいけない時期であると考えています。

失敗体験があつてこそ、それを乗り越えようとする気持ちや知恵、知識が生まれるのではないのでしょうか。子どもたちには、重すぎる荷物を背負わせる事なく、子ども自身が考え、乗り越えなくてはならない機会や場をたくさん創り出し、成長する機会を与えていきたいと思えます。

そのために私たち大人には『待つ』『見守る』姿勢が今以上に求められるのではないのでしょうか。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

園長 堀江和広